



みのり会って 何?かしら……

業界屈指の“天職・キュービッド”さんのお城訪問

撮影…丸毛 透 取材・文…S垣 (編集部・♀独身)

沿線で目にする“原始的?かしら……”のキャッチが印象的すぎる「結婚相談室 みのり会」。何がどう原始的なの? 疑問の解明に、編集部唯一独身の私が担当になったのも当然?かしら……。

駅からの電柱広告でたどり着く白い邸宅へ。会長の藤田孝子さんはほんわか福福しい笑顔で現れた。広告の“看板娘”ご本人だ!

「こちらの応接間でお見合いしていただくんですよ。ご成婚が決まると、お二人でここでおいしいお寿司を召し上がっていただくの。どの方もご成婚のときってとっても素敵! お顔もそっくり!? 息もピッタリ!!」。見せていただいたのはご成婚が決まった会員様のアルバム。年齢層は様々だが、輝かしい「2X歳男性と3X歳女性は9月X日にお見合い、9月XX日でご成婚。5X歳男性と5X歳女性は再婚・生別と初婚ね。10月X日、10月XX日……(以下省略)。早い方で、お見合いから10日で決まった方もいらっしゃるの! ここにあるのは了解を得たごく一部で、長い歴史の中で数え切れないほどあるのよ。他の結婚相談所とのつながりもありますが、田園調布分室も合わせたみのり会同士で約9割が結ばれます。私が会員さんおひとりお一人をわかってますから」と、いいますのは?

「ご入会前にまず最初は“お問い合わせ”です。予約して来ていただいて、私と一対一でシステムや結婚観などいろいろ1時間ほどかけてお話しします。その間にひらめくのね(笑)。あ、この方だったら、あの方がいいかなって。それで、ご入会されるとすぐにご推薦しますので、お見合いが始まるとご成婚までが早いんです」



暖炉もある落ち着いた応接間がお見合いとご成婚お祝いの場。藤田会長の自宅でもある。

喜寿を迎えられた藤田会長、日付や時間、場所、数十年前の知人もフルネームですらすら出てくる。お見合いはみのり会の応接間で、会長以下7人いるというカウンセラーが必ず立ち会う。「初めて同士でお話はずむわけがないですよ。お立会いして、お気持ちをほぐしてから



藤田会長。ときに脱線する会話も楽しく、なんでも話せてしまうオーラの持ち主です。

おでかけいただくんです」。会長の抜群の記憶力とアレンジ、心配りの手づくり感こそが、“原始的?”なシステムとお見受けしました。「昔、板橋の志村板上で電気店をしていて、そこのお客様同士を結びつけたのがはしり。主人も世話好きでしてね。店の2階で私が得意の鶏の空揚げを作って、お二人の結婚式をしました。その後、他のお客様からも「僕にもお嫁さん世話してくださいよ、決まったら家電一式買いますから」なんて話が出てきて」ほどなく正式に結婚相談室を開設、はや41年。数千組を世に送り出してきた。会員さんたちの結婚写真は、まるで身内のように会長室に大切に保存されている。他の結婚相談室との合同パーティーでも、断トツの会員を送り出したという。最近、親子二代にわたるご成婚も多いという。

うちほど決まるところはないですよ! 私の天職ね!!

では、どんな方がご成婚がまとまるのが早いんでしょう? 「お人柄が第一! 何事も一生懸命に生きている方が一番。高学歴、高収入、極端に若い方じゃなきゃ嫌、と、相手にばかり好条件を求める自己本位な方はお役にたてないので、ご入会をお受けしないんです」

そんな会長ご自身のご成婚は、ひと回り上で元・特攻隊長というご主人(故人)に見初められて。「浮気もされたし、倒産も経験して、何度別れようと思ったか(笑)。でもね、豪放磊落でいい人だったの」

帰り道、「あんなきれいな5X歳だったらいいなあー」とご成婚写真の美女を思い出しては連呼するカメラマンM毛氏(♂独身)。

そうかー、ご成婚すると素敵になるのかー。私もみのり会で本気でお相手探そう!かしら……。



結婚相談室 みのり会

昭和41年開設、成城で21年間室。入会前に無料相談“お問い合わせ”があり、その後の勧誘はない。入会金10万円・年会費10万円・お見合い費1万円・ご成婚料30万円(税別)。■成城学園前駅南口から徒歩3分。10~18時、水休。世田谷区成城2-24-15 ☎03-3417-7700 <http://www.minorikai.co.jp> MAP P77C-2

